

# アンケート評価のまとめ

2026年3月2日

シエスタ2 勝澤

ご提出いただいた評価と職員一人ひとりの自己評価を基に、より良いサービス、より良い事業所にするための改善策や現状の工夫等についてまとめましたのでご確認下さい。今年度もシエスタ2の活動等にご協力、ご理解いただきありがとうございます。来年度もよろしくお願いいたします。

## 環境・体制整備

生活空間は子どもにわかりやすく、心地よい空間になっているという評価を頂きました。面談時に保護者の方にも見て頂き、子ども達の普段の様子からも心地よく過ごしている事がわかるので、今後も整理整頓して活動できるようにしていきます。

## 適切な支援の提供

支援の体制や支援計画、活動プログラム等は満足している評価を頂きました。自分がしたい遊びや過ごし方を自分で選択しながら活動できるように今後も声掛けや提案を行っていきます。長期休業などには、子ども達からのリクエストも取り入れながら計画し、「楽しかった」「またやりたい」などの声も多数聞かれる事もありました。子ども達のその一言は職員にとっても嬉しい限りです。

## 保護者への説明等

支援内容や利用者負担の説明・子どもの現状の共通理解・面談や助言・行事予定の連絡など多くの方にできていると評価していただきました。今後も分かりやすい説明を心掛けます。学校の事、日常の事、要望（土曜日開所・時間の延長など）でもなんでもお聞きしますので、保護者の皆様からお気軽にお問い合わせください。家族支援プログラム（ペアレントトレーニング）や研修会、情報提供、父母会の支援、保護者会の開催や兄弟同士の交流の場を提供できなかった。毎年課題になるものの、講師を招聘することやテーマの選定など難しさを感じているので、なかなか企画や設定できずに申し訳なく思っています。

## 非常時の対応

非常災害に備えての避難訓練が行われているのかわからない評価を頂きました。「避難訓練を行いました」等のお知らせをしていないので、なかなか周知に至らず改善していきたいと思えます。今後、大災害を予測した避難訓練や引き渡し訓練の際にラインアプリを活用しながら、保護者の参加も含めた避難訓練計画をたてていきます。その時にはご参加よろしくお願いいたします。

学校等での避難訓練のような定型的な動きではありませんが、全体での集合や移動の指示を日常的に出しており、これも全体行動の訓練になっていると考えます。また、近年、地震や大雨など増えてきていることから、日常の生活の中で「今、地震が起きたら…」と避難の必要性や災害時にとるべき行動を話し合い、「台風接近しているから早く出発しよう」「雨雲がきているから自転車はできない」など天気のアプリ等活用して、安全に活動や送迎できるようにしています。

なお、地震等の災害時には、基本的にシエスタ2に留まる事を想定し、水分や食料、非常用トイレを常備しています。被害が大きく、シエスタ2に留まる事が難しい場合には穴川コミュニティセンターに避難予定です。

## 満足度

子どもが通所を楽しみにしている、支援に満足しているという点では多くの方に高評価をいただきました。安心感や楽しさを普段の子ども達の表情からも感じとることができ、職員一同嬉しく思っています。

最近では、悩んでいる事や困っている事など相談する子も増えてきました。勉強で分からない部分を聞く事、面接の解答の例文を考える事を一緒に取り組んできました。相談相手の一人として職員が入っている事も子ども達に寄り添ってきた結果ではないかと感じています。

長期休み等に石村の昔からの知り合いの高校生、大学生との交流する機会もありました。同じ年代の子ども同士で話したり、一緒に遊んだりする中で、良い刺激を受けていると思います。ただ、地域の子供達との交流の場をなかなか作れていない課題があります。土曜日開所をしていると地域のイベントにも参加しやすいかと思いますが、現実として開所には至っていません。体制が整ったら開所したいと考えていますの、もうしばらくお待ちください。

評価期間 2025年4月～2026年3月